

※この資料は、有限会社 田舎工房物流センターがプレス発表用に作成したものです。

新商品「スイーツあんぼ」・「あんぼ」について

有限会社 田舎工房物流センター

開発の思いと過程

- ① 豪雪山間地栄村の活性化につなげていきたいと、地域の食材を使った地域伝統食の「あんぼ」を首都圏の消費者をターゲットに販売することを計画。
- ② 21年3月 21年度新事業活動促進支援補助金の採択を受け、商品開発と販路開拓をめざし、「地域資源活用事業打ち合わせ会議」※を定期的に開催。
- ③ 21年度、相模女子大学と連携しレシピ研究、首都圏でのアンケート調査等を行い、検討を重ねた。小ぶりなサイズにすること、具材の種類などを決定。
- ④ 22年6月～新潟県十日町市の管理栄養士 蕪木康子氏(株式会社キジマ)の協力で「行者にんにくあんぼ」の開発を開始。スイーツ系のあんぼができるのではとの蕪木氏の発案で「スイーツあんぼ」の試作も同時に行う。
- ⑤ 22年度は「池袋信州味と味覚フェア」、「武蔵村山市でいだら祭り」、[相模女子大学学園祭]などのイベントに参加して試作品の評価を集める。
- ⑥ 22年7月～地域資源製品開発支援センターにパッケージの相談。ラベル等の検討を重ねた。

※「地域資源活用事業打ち合わせ会議」地域食材の調達、製造機導入、試作、評価など「あんぼ」の開発を目的に関東経済産業局、北信地方事務所、栄村役場、中小企業振興センター、八十二銀行等で構成。

あんぼ：栄村で昔から農作業の合間に食べられていた郷土食。米粉の皮のおやき。
皮に使う米粉は栄村産の米を使用し、自社で製粉。独特のもちもち感が特徴。

「スイーツあんぼ」について

- 若い世代や女性にむけたスイーツ感覚の小ぶりでかわいいあんぼ
- キャラクター、ネーミングは(株)キジマのスタッフが考案。
- あんずちゃん・栗ぼうず・ずんだマン・チョコら・黒ゴまくんの5種類を商品化。
- 価格：3個入り(50g×3) 380円 ・1個売り(50g) 120円



「改良あんぼ」について

- 具材、大きさを見直し、現代に合うおやつに改善。
栄村産行者にんにくの具材追加。食べやすい大きさ 100g。
- 「あんぼ」の書体は絵手紙作家山路智恵さんの題字を使用。
- よもぎあんこ・甘辛きのこ・切り干し大根・のざわな・行者にんにく・おからの6種類を商品化。
- 価格：・3個入り(100g×3) 480円 ・1個売り(100g) 150円



販売について

- 販売ルート：直営店（栄村道の駅敷地内）、栄村振興公社各施設、ツルヤ 軽井沢店、長野駅科の木橋上店、松本駅信州アルプス市場
- 発売開始日：6月中旬より順次

<商品、購入のお問い合わせ先>

田舎工房：有限会社 田舎工房物流センター

〒389-2702 長野県下水内郡栄村北信 3636

代表取締役：石沢 一男

Tel: 0269-87-3190 Fax: 0269-87-3195

担当：田村 昌哉

e-mail：Inaka.k@miyjanis.or.jp